

# 広瀬川の環境を守るため大倉ダムから放量しています

## ～大倉ダムの弾力的管理試験（活用放流）実施中～

梅雨明けから晴天が続き、広瀬川の流量が減少しており、水温も高い状態が続いています。このまま、流量の少ない状態が継続した場合には、魚類等の生息に深刻な影響を及ぼすことが懸念されることから、名取川水系湯水情報連絡会は、広瀬川の河川環境保全のため、8月6日に大倉ダム管理事務所に対し活用放流を要請し、放流量を0.5m<sup>3</sup>/s増量しています。

### 記

1. 活用放流日時 令和 元年 8月 6日（火） 14：00～
2. 活用放流量 0.5m<sup>3</sup>/s

#### <河川の流量>

◆ 広瀬川	広瀬橋地点	※ 正常流量：2.0m <sup>3</sup> /s (湯水調整の判断基準流量：1.0m <sup>3</sup> /s)
8月6日	9時現在	流 量 1.12m <sup>3</sup> /s (活用放流前)
8月7日	9時現在	流 量 1.52m <sup>3</sup> /s (活用放流後)

#### <大倉ダム弾力的管理試験（活用放流）について>

- ◆ 大倉ダムでは、洪水調節に支障を及ぼさない範囲で、洪水調節容量に湯水時放流するための容量を貯留し、これを適切に放流することによりダム下流の河川環境の保全を図るため、平成15年度より弾力的管理試験を実施しています。

記者発表先：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

#### 問 い 合 わ せ 先

##### <広瀬川湯水関係>

名取川水系湯水情報連絡会  
事務局 東北地方整備局 仙台河川国道事務所  
仙台市太白区あすと長町4丁目1番60号 電話 022-248-4131

副所長（河川担当） しぎはら よしたか 嶋原 吉隆（内線204）

河川管理課長 すがわら たかゆき 菅原 崇之（内線331）

##### <大倉ダムの弾力的管理試験（活用放流）関係>

宮城県仙台地方ダム総合事務所 大倉ダム管理事務所  
仙台市青葉区大倉字高畑34-12 電話 022-393-2211

大倉ダム管理事務所長 ほし のぶひこ 星 伸彦

広瀬川 3.7km 広瀬橋下流



2019/8/6  
(9:30頃)

水位 -1.42 m

流量 1.12 m<sup>3</sup>/s

水温 28.9 °C

広瀬川 4.0km 郡山堰



2019/8/6  
(9:40頃)

広瀬川 4.8km 愛宕堰



2019/8/6  
(9:50頃)

広瀬川 3.7km 広瀬橋下流



2019/8/7  
(9:05頃)

水位 -1.36 m  
流量 1.52 m<sup>3</sup>/s  
水温 27.3 °C

広瀬川 4.0km 郡山堰



2019/8/7  
(9:15頃)

広瀬川 4.8km 愛宕堰



2019/8/7  
(9:25頃)